



二俣川小だより

～友達いっぱい 笑顔いっぱい～

4月号

横浜市立二俣川小学校

令和6年4月8日



創立151年、新たな一步を踏み出す令和6年度に

校長 泉 太郎

学校の門から昇降口にかけて、新2年生が昨年度植えたチューリップやヒアシンスなどが色鮮やかに咲いています。今日入学式を迎えた1年生を祝うために心を込め育ててきた花々です。1年生の保護者の皆様、お子さんのご入学おめでとうございます。そして、2年生から6年生の保護者の皆様、お子さんのご進級おめでとうございます。

二俣川小学校は、昨年度創立150周年を迎えました。今年度は150年の伝統を大切にしつつ、刻々と変化する社会情勢に対応しながら、新たな一步を踏み出す年になります。「友達いっぱい 笑顔いっぱい」の二俣川小学校を目指し、今年度も職員一同、保護者の皆様、地域の皆様とともに、大切な子どもたち一人一人に寄り添いながら支援・支援していきます。



☆最高のスタートを切った6年生

4月5日金曜日、一足早く6年生が登校し、新学期に向けて校舎の清掃や各教室、入学式の式場の環境整備、教科書など配布物の準備をしてくれました。どの子ども役割にしっかりと取り組み、すでに最高学年としての姿を見せてくれたことに頼もしさを感じました。

☆物価高や2024問題の影響が教育現場にも

ニュース等で話題となっている物価高や物流業界の2024問題の影響が教育現場にも影響を及ぼしています。学校で購入する物品や子どもたちが利用する教材が従来と比較し価格が上がってきています。学校では引き続き経費節約や公費の適正執行に努めていきますが、今後の状況により学年費の増額も検討していきます。経費節約の取組の一つとして紙の利用を抑えるため、学校だよりについては7月号以降、紙での配布はせず新メール配信システム「スグール」での配信を予定しています。また、校外学習ではバス代等が値上がり、修学旅行では旅行業者の見積りみの段階で、従来は2万円前後だったものが2万5千前後となっています。今後は交通手段の変更や目的地の変更も必要となってきます。保護者の皆様にはご負担をおかけすることになりますが、子どもたちの学びを維持、充実させるためにご協力ください。

☆校舎建替え工事が進んでいます①

二俣川小学校は昨年度より校舎の建替工事を進めています。旧校庭に新校舎を建築し、令和7年度の夏季休業明けから使用、その後現校舎を解体し、校庭を整備する計画となっています。すべて工事が終わり校庭も含め利用可能となるのは令和9年度からです。工事期間中は長期にわたり校庭が使えないことに伴い教育活動にも制限がかかります。また、工事関係車両の通行や工事に伴う振動や音などで地域no皆様にはご迷惑をおかけすることもあります。子どもたちにとってよりよい環境での活動の場、地域に皆様にとって使いやすいコミュニティーの場となるよう工事を進めています。



令和6年度 よろしくお願ひいたします。

二俣川小学校 職員一同